

信州大学医学部附属病院 小児科(NICU)に
入院中または過去に入院された患者様またはご家族の方へ
当科における臨床研究にご協力をお願いいたします。

2020年2月4日

「早産低出生体重児における動脈管開存症に対するインドメタシン不応の予測因子の検討」
に関する臨床研究を実施しています。

信州大学医学部医倫理委員会の審査による医学部長の承認を得て実施しています。
この研究は、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の
情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	4637
研究課題名	早産低出生体重児における動脈管開存症に対するインドメタシン不応の予測因子の検討
所属(診療科等)	医学部小児医学教室
研究責任者(職名)	元木倫子(特任助教)
研究実施期間	倫理委員会承認日～2025年1月31日
研究の意義、目的	インドメタシン予防投与不応の未熟児動脈管開存症の予測因子を明らかにすることを目的とした研究で、不応例を予測することで早期治療介入が可能となり、合併症の減少に貢献すると考えられます。
対象となる患者さん	2009年1月1日から2019年12月31日の期間に当院NICUでインドメタシン投与を受けられた方(妊娠28週未満で出生したお子様)
利用する診療記録／検体	妊娠中のお母様の情報(妊娠回数、分娩回数、母年齢、妊娠様式、単胎か多胎か、母体合併症など)、出生時のお子様の情報(性別、身体所見、治療の内容や検査結果など)
研究方法	過去の診療記録より上記の内容を収集し、未熟児動脈管開存症に対するインドメタシン予防投与の効果と各種診療記録との関係性の有無について検討します。
共同研究機関名	本研究は、信州大学のみで実施されます。
問い合わせ先	氏名(所属・職名): 内海 雅史 (医学部附属病院小児科) 電話: 0263-37-2642

【既存の診療記録や検査結果】を研究、調査、集計しますので、【新たな診察や検査、検体の採取】の必要はありません。

当院外へ患者様を直接特定できる個人情報ができることはありません。

必要な情報のみを集計します。研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、患者様を特定できる個人情報は利用しません。

この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、同意取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。